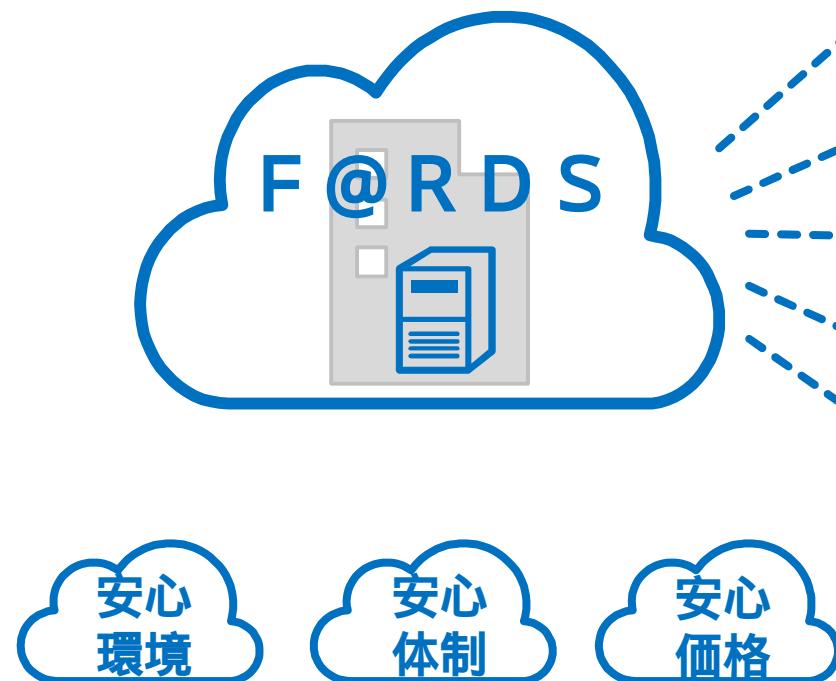


バーチャル・プライベート・サーバ(VPS)



F I C ホスティングサービス

F @ R D S  
エフアールディーエス  
Ver5.0.1-S

**FIC**<sup>®</sup>

# 1 . F@RDSについて



F@RDS [エフアールディエス]は、(株)オービックビジネスコンサルタントの奉行シリーズを安全に利用するために考えられた  
**バーチャル・プライベート・サーバ(VPS)**です。



Point 1

サーバー機器、サーバーのOSを所有する必要がありません。  
所有から利用へ



Point 2

お客様の管理者負荷を**低減**します。  
サーバー機器のメンテナンス、OSのパッチ適用作業が不要です。



Point 3

安心・安全なサービス提供。

- ・お客様ごとの**専用**のサーバー環境で利用(他お客様との混在無し)
- ・お客様ごとに**閉じた**ネットワークでご利用
- ・弊社の**強固な**データセンターでサービスをご提供



Point 4

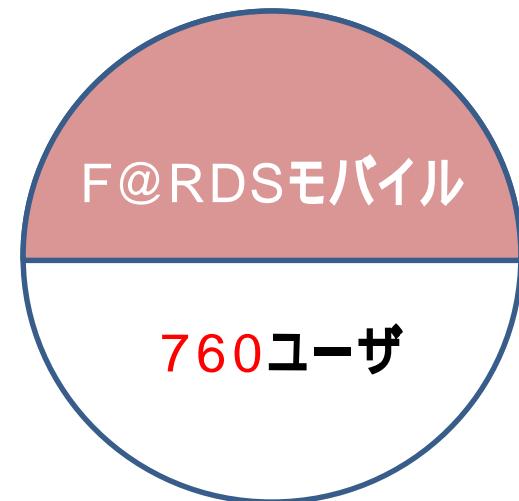
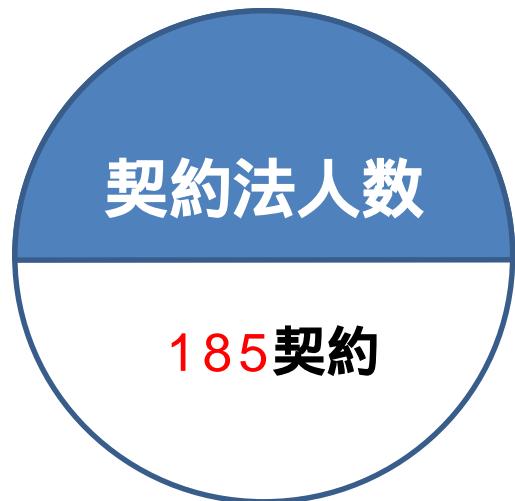
高性能機器でサービス提供。

- ・システムの**レスポンス向上**
- ・サーバ機器等稼働率の向上、サーバ機器故障の低減

尚、SLA(サービス品質保証)は、F@RDS提供約款でご確認ください。

## 2. F@RDS 提供実績

[F@RDS 2015年2月サービスリリース]

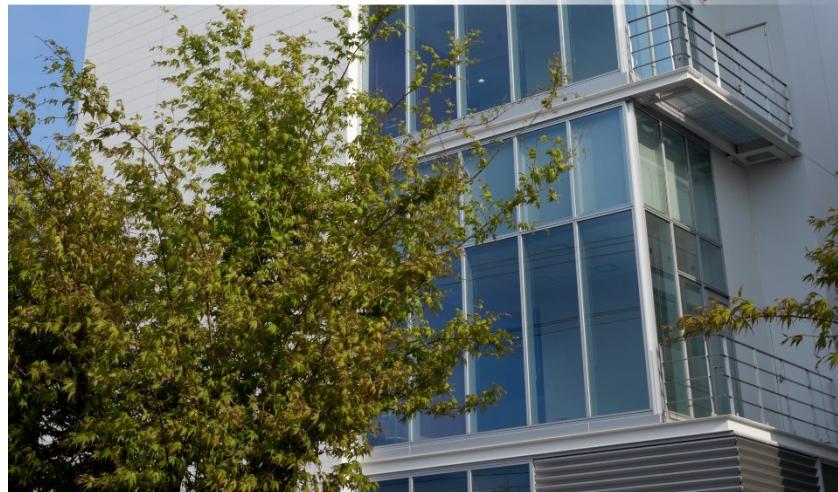


2025年5月末現在

### 3. データセンター設備 (安心のファシリティ)



#### 国内データセンター



- 1. 所在地
- 2. 延床面積
- 3. 構造
- 4. 階数
- 5. 電力引込
- 6. 床耐荷重
- 7. 空調設備
- 8. 発電機
- 9. UPS
- 10. 消化設備
- 11. Tier
- 12. PUE
- 13. セキュリティ
- 14. 省エネ対策
- 15. 認証

**国内**  
2,551m<sup>2</sup>  
鉄骨造(CFT柱)、免震構造(震度7強)  
地上5階建  
2系統(本線、予備線仕様)  
1,000kg/m<sup>2</sup>  
冗長外気冷却、冗長高効率冷却  
ガスタービン発電機  
常時イバータ、並列冗長構成  
不活性ガス消化(IG-541)  
Tier3  
1.3  
監視カメラ、生体認証等  
LED照明、太陽光発電、外気冷却等  
ISO 20000:2011認証  
JEITA IT-1002認証  
ISO 27001:2005認証  
プライバシーマーク付与: 11820120(06)

### 3. データセンター設備 (立地について)

#### [津波について]

- ・海岸より約 60 キロ以上離れているため、津波の心配はありません。
- ・標高は約 250 メートルある。

#### [水害について]

- ・河川より約 1,000 メートル以上離れている。
- ・福島県郡山市浸水ハザードマップにて浸水の危険が無い場所である。
- ・データセンター地下免震ピットには、排水ポンプが 2 力所設置しており、万が一、地下免震ピットに浸水しても排水が可能。

#### [火山について]

- ・安達太良山の土石流発生地域ではない。
- ・磐梯山の土石流発生地域ではない。

#### [地震について]

- ・建物全体が免震構造になっている。
- ・活断層が近くにない。
- ・実際に東日本大震災時、当社地域は“震度 6 弱”であったが、地割れ、液状化現象も無かった。

#### [災害対策備蓄について]

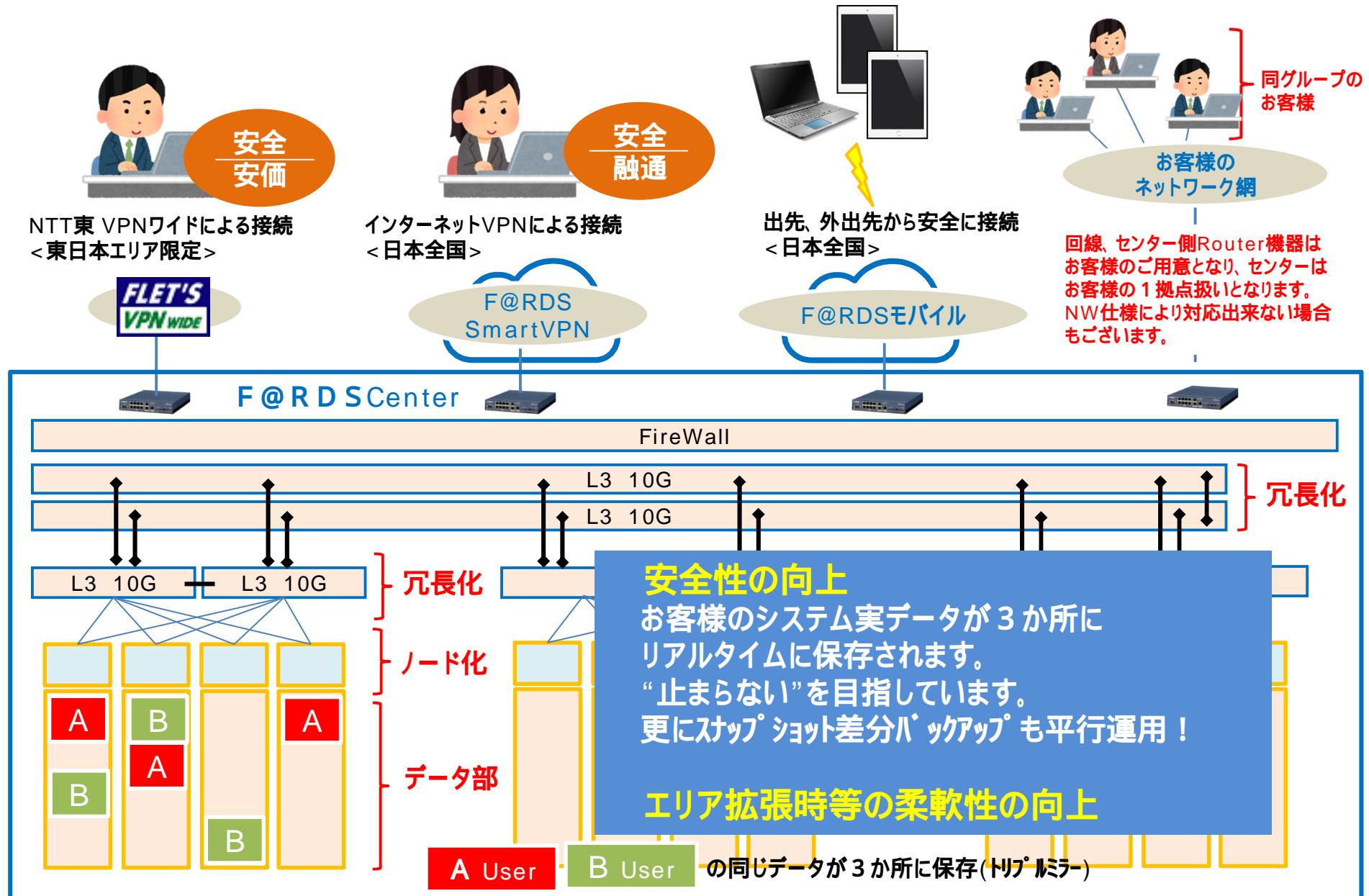
- ・データセンターには、災害時に備えて、20人が 5 日間過ごせる備蓄がある。  
(食料、飲料、救急セット、寝袋、毛布、マスク等々)

#### [主な設備面]

- ・変電所からセンター末端の電源まですべて冗長化となっており、更に自家発電機 2 台(冗長)設置されている。停電時、自家発は無給油で 48 時間稼働可能。

## 4 . F @ R D S

### (安心な仮想Server構成と選べる接続方法)



## 4 . F @ R D S (安心な仮想Server構成)

同一筐体上で複数のOSを安全に動作させる仮想化技術は、Amazon Web ServicesやMicrosoft Azureといったクラウドサービスにおいて広く利用されています。

当社が基盤に採用している「ニュータニックス（Nutanix）」は特に、グーグル（Google Cloud Platform）で実際に使用されている技術を基礎としたファイルシステムと仮想化ハイパーバイザ（AHV）により、大手クラウドサービスと同レベルの応答速度と安全性を備えた仮想化を実現しています。

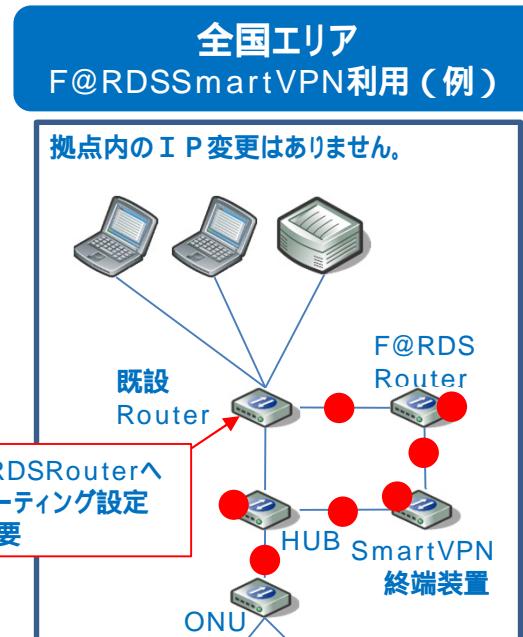
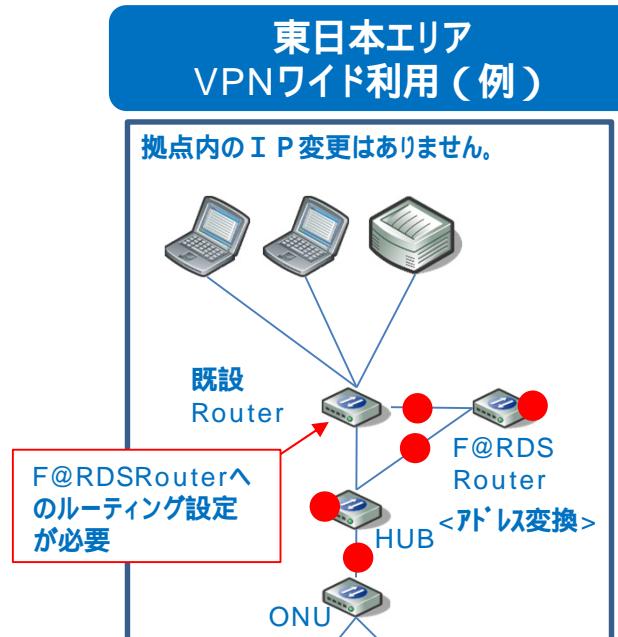
- ・仮想化ハイパーバイザは、それぞれのOS（仮想マシン）を完全に隔離されたメモリ空間内で動作させます。他の仮想マシンのメモリ内容を参照することは構造上不可能です。
- ・ファイルシステムは、1つのファイルを1つの仮想マシンとしか紐付けることができない構造です。他のシステムのファイルやデータを参照することは一切できません。
- ・仮想化ハイパーバイザは、1つのCPUの演算能力をミリ秒単位の時間で切り替えながら占有的に割り当てています。CPUの演算結果を他の仮想マシンが参照することはできません。
- ・ネットワークは、ファイアウォールとVLANによってそれぞれのシステムが隔離されています。他のシステムの存在自体を知ることができないよう構成されています。

当社の仮想化基盤は、大手クラウドサービスと同一の技術を用いることにより、CPU、メモリ、ファイル、ネットワーク、全要素を仮想的に独立して動作させ、明示的なアクセス許可がない限り他のシステムの存在自体を知ることができないレベルで高セキュリティかつ高速な環境を提供します。

## 4 . F @ R D S

### [お客様側の接続イメージ]

● F@RDSサービスで提供する機器（尚、○ Aタップはお客様の準備となります。）



## 5 . F @ R D S 基本仕様

### 仮想サーバコンピュータリソース

リソース（1単位）	仮想基盤用のコンピュータに搭載されたCPUの1 coreに相当する仮想CPU
	6 GBのメインメモリ
	160 GBのハードディスク領域
	1単位につき、最大で10台のリモートデスクトップの接続可能です。以降拡張が必要

### 対応アプリケーション

Microsoft リモートデスクトップで起動可能なアプリケーションに限ります。  
また、お客様は、有効なライセンスに基づき当社から提供を受けたサーバ仮想領域に  
アプリケーションをインストールし、遠隔地のクライアント端末からリモートデスクトップ  
接続によってこれを使用する目的に限り、本サービスを使用できるものとします。

サーバOSは、Microsoft Win2008R2移行のサーバOSの選択となります。  
それ以外のOS希望の場合は、OS費用及び別途作業費用が発生いたします。

## 5 . F @ R D S 基本仕様

運用サービス			
仮想サーバ領域 バックアップ	<p>ノード上に書き込まれたデータを他 2 ~ 3 ノードへとミラー分散配置しデータ冗長性を確保。 リアルタイムに保っている。</p> <p>実データの他にスナップショットバックアップを平行適用。</p>		
ソフトウェア バージョンアップ	アンチウィルス	不定期	隨時、ウイルス定義ファイルを最新に更新
	その他(OSのパッチ適用等を含む)		必要に応じ、都度対応
再起動	必要に応じ、都度随时受け付けます。また、当社が必要と判断した場合は、原則的にお客様に通知した上、再起動を実施します。ただし、OSのアップデートプログラム適用時や高負荷によるシステムクラッシュが発生した場合等は、自動的又は手動操作で予告なく再起動を行うことがあります。		

## 5 . F @ R D S 基本仕様

接続方法	
NTT東 VPNワイド接続	<p><b>東日本エリア限定</b> 利用回線は、フレッツ光回線のみとなります。 ファミリータイプ、ファミリーハイスピードタイプのみ対応。ギガファミリータイプは利用できません。 <b>回線費用、VPNワイド参加費用はお客様のご負担でご用意となります。</b></p>
F@RDS SmartVPN	<p><b>日本全国対応</b> 利用回線は、フレッツ光回線を推奨します。 <b>回線費用はお客様のご負担でご用意となります。</b></p>
上記2パターン 共通仕様	<p>回線のセッションを1つ利用しますので、セッション不足の場合は、セッションプラスをお客様のご負担でご用意となります。 F@RDSセンターに接続するお客様(拠点)にセンター接続用F@RDSRouterを提供いたします。 アドレス変換(NAT)を行いますので、お客様(拠点)のパソコン等のIPアドレスを基本、変更はありません。 出力するプリンターは、ネットワークプリンターが条件です。 また、プリンターにゲートウェイの設定が必要となります。 複数拠点利用の際、F@RDSセンターに接続する拠点は1拠点で集約する場合、お客様の方で、 拠点間ネットワーク構築が必要となります。その際、VPNワイドで構築する際は、必ず、端末型で VPNワイドを構築してください。 お客様(拠点)に既存Routerがある場合、F@RDSRouterへのルーティング設定が必要となります。 既存Routerのログイン名/パスワードが不明等によりルーティング設定が出来ない場合、F@RDSで 使用するパソコン、プリントのデフォルトゲートウェイ変更が必要となります。</p>
F@RDSモバイル	<p><b>日本全国対応</b> 通信はインターネット利用可能な通信機器をお客様のご負担でご用意。 モバイルで端末で、システム利用の際、帳票を出力する場合は、Finprint11のアプリが必要です。但し、タブレット(iOS、Android)端末は、参照、入力のみとなり印刷は出来ません。</p>

# F @ R D S 價格表

## 6 . F @ R D S 作業料金

### 基本初期費用

	サービス名	ユーザー希望価格	備考
1	現地調査費用（任意） ～1施設毎	40,000	当社指定のネットワーク状況ヒヤリングシートご提出となります、ネットワークの現地調査を希望の場合は必要となります。
2	サービス準備費用 ～メイン施設分	150,000	センター側Serverの環境構築（当初ご契約のエリア分） センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) 現地1拠点のRDPアイコン作成(CL:10台まで) “モバイル接続”がある場合は、その設定も含む 現地1拠点のF@RDS専用Router設置
3	接続拠点追加Aパターン ～2施設目以降1施設毎1回の作業	120,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) 現地1拠点のRDPアイコン作成(CL:10台まで) “F@RDSモバイル”接続がある場合は、その設定も含む 現地1拠点のF@RDS専用Router設置
4	接続拠点追加Bパターン ～2施設目以降1施設毎1回の作業	40,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) 現地1拠点のRDPアイコン作成(CL:10台まで) “F@RDSモバイル”接続がある場合は、その設定も含む
5	接続拠点追加Cパターン ～現地作業無し、1回の作業	10,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで)
6	RDPアイコン作成追加費用 ～1施設毎	10,000	項目2、3、4の付帯作業 1拠点CL:10台目以降の場合、CL:5台毎の追加費用となります。
7	F@RDS専用Router代替機 ～1台毎	80,000	現地コールドスタンバイ用
8	F@RDS SmartVPN準備費用 ～1接続毎	10,000	東日本エリア外の施設の場合、接続施設毎に必要となります。

(補足) プリンタードライバは導入OS対応するドライバが必要です。該当メーカーで対応していない場合は、F@RDSでご利用出来ない場合がございます。  
また、現地プリンターはネットワークプリンターが利用の条件となります。

離島の場合(現地対応)は、別途交通費(実費)がかかります。また、天候状況により宿泊が必要となった際は宿泊費(実費)がかかります。

## 6 . F @ R D S 作業料金



	サービス名	ユーザー希望価格	備考
1	エリア追加拡張	45,000	導入後、エリア拡張時に必要となります。 センター側の対応分～Core1、MM6GB、HDD：160GB
2	クライアント増設 ～1施設5台まで	30,000	導入後、現地にてほのぼのクライアント設定、RDPアイコン作成を行います。
3	クライアント増設 ～5台目以降5台毎	10,000	項目5の付帯作業 対象がCL:5台目以降の場合、CL: 5台毎の追加費用。
4	プリンタードライバ追加(1台毎)	2,000	導入後、'プリンタードライバ'が追加になる場合必要となります。 <b>センター側の対応分</b> 。現地対応は含まれておりません。
5	ユーザ追加登録(1ユーザ毎)	3,000	導入後、ユーザが追加になる場合必要となります。 <b>センター側の対応分</b> 。現地対応は含まれておりません。

## 6 . F@RDS 作業料金

導入後、  
オプション費用

	サービス名	ユーザー希望価格	備考
6	接続拠点追加Aパターン ～1施設毎1回の作業	120,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) 現地1拠点のRDPアイコン作成(CL:10台まで) “F@RDSモバイル”接続がある場合は、その設定も含む 現地1拠点のF@RDS専用Router設置
7	接続拠点追加Bパターン ～1施設毎1回の作業	40,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) 現地1拠点のRDPアイコン作成(CL:10台まで) “F@RDSモバイル”接続がある場合は、その設定も含む
8	接続拠点追加Cパターン ～現地作業無し、1回の作業	15,000	センター側ユーザ登録(10ユーザ迄) センター側プリンタードライバのインストール(10台まで) センター側Router設定作業
9	現地サポート	40,000	導入後、現地での作業依頼を頂いた際必要となります。 スケジュール調整の上、現地対応いたします。

モバイル  
オプション費用

	サービス名	ユーザー希望価格	備考
1	F@RDSモバイル接続準備費用	4,000	センター側の準備費用となります。1ID毎に必要となります。 現地端末の作業は含まれてありません。
2	FinePrint 11 SE	8,200	モバイル端末での印刷時(リザルト)、出力帳票によっては必要な場合があり、その際はご用意して頂きます。

(補足)離島の場合(現地対応)は、別途交通費(実費)がかかります。また、天候状況により宿泊が必要となった際は宿泊費(実費)がかかります。

## 7. F@RDS 月々利用料金



(円)税抜

	サービス名	ユーザー希望価格	備考
1	基本エリア 1Core、MM:6GB、 HDD160GB	17,000	最大、10ユーザ 利用可能
2	基本エリア拡張	12,500	11利用ユーザ 以降10ユーザ 毎に拡張が必要です。
3	接続施設追加	600	接続2施設以降1施設毎に追加が必要となります。
4	F@RDS SmartVPN接続料	4,200	東日本エリア外の施設の場合、接続施設毎に必要となります。
5	F@RDS SmartVPN接続料 LTEバックアップ回線プラス	1,200	F@RDS SmartVPNにLTEバックアップ回線を付けることが出来ます。
6	利用接続ライセンス ~1ユーザ 毎(TSEライセンス)	1,400	接続利用ユーザ 分必要となります。
7	追加 ハードディスク ~1セット 20GB	500	

(補足)当社へのお支払いは、月払い、1年払い一括、2パターンでご対応いたします。

## 7. F@RDS 月々利用料金

オプション費用			
	サービス名	ユーザー希望価格	(円)税抜 備考
1	ほのぼのモバイル接続	700	CL:1台毎に必要となります。
2	SPLA Office Standard(J)	2,200	Officeを利用する場合、1ユーザ毎に必要となります。
3	SPLA Office Professional(J)	2,800	Officeを利用する場合、1ユーザ毎に必要となります。

(補足) ほのぼのモバイル利用の場合、施設内でF@RDSを利用している端末と同端末であれば、利用接続ライセンス(TSEライセンス)は不要です。

ほのぼのモバイル接続について、通信手段のご準備が必要です。キャリア側の準備費用、通信費用は料金に含まれてありません。ご準備は、弊社への依頼、お客様または販売パートナー様でご準備して頂きます。また、弊社からは格安でソフトバンクのデータ通信アダプタのご紹介が可能です。タイプには、USBタイプ及びWI-FIタイプが御座います。  
お客様ご準備のOfficeはF@RDS環境では利用出来ません。

## 8 . F@RDS クラウドバックアップ（社外 IDCへのバックアップ）

自動バックアップ  
月額(税抜)

(円)税抜

	サービス名	ユーザー希望価格(月額)	備考
1	自動バックアッププラン	2,910	・ほのぼのNEXTのDBを毎日自動でバックアップします。 ・一世代の管理となります。

エンドユーザ様向けサービス  
月額(税抜)

(円)税抜

1 回線認証機能はNTT東日本・NTT西日本の「フレッツ 光ネクスト」「フレッツ光ライト」「フレッツ 光ライトプラス」または光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスに限りご利用いただけます。IPv6に対応した端末及びIPv6通信の設定が必要です。  
2 複数契約者間での同期は管理者同士のみとなります。

	サービス名	ユーザー希望価格(月額)	備考
1	10 GB プラン	660	弊社 IDC は経由せず、 お客様インターネット環境より直接サービスを利用します。
2	25 GB プラン	1,590	・エンドユーザ様が自由に設定・管理を行えます。
3	50 GB プラン	3,170	・エンドユーザ様が任意のデータを手動でバックアップします。
4	100 GB プラン	6,340	・回線認証または端末認証による強固な認証 <sup>1</sup> ログインIDとパスワードにフレッツ光の回線認証または 端末認証を付加。IDやパスワードがもれたとしても、 不正アクセスを防止します。
5	200 GB プラン	12,680	・多様なデータ共有が行えます。
6	500 GB プラン	30,360	・同一契約内でのファイルの相互共有はもちろん、他の契約 者間でのファイル共有 & 同期や、メールに添付されたUR Lによる共有など、多様な使い勝手をご提供。aiやCAD データなど大容量データにも対応できます。 <sup>2</sup>
7	1 TB プラン	52,800	但し、クラウド上でのデータ編集、加工は出来ません。
8	2 TB プラン	92,400	・スケジューラ - ・掲示板で社内情報も共有可能です。
9	5 TB プラン	217,800	